

ポイント

◆◆特集◆◆

★高速道路のSA・PA事業への民間事業者等の参入促進について★

(国土交通省 道路局 高速道路課)

高速道路のSA（サービスエリア）・PA（パーキングエリア）と連結する商業施設等について、広く民間事業者等による整備・運営を促すための情報提供を進める取り組みについてご紹介致します。

◆◆道路法令Q&A◆◆

★道路標識、区画線及び道路標示に関する命令の一部改正★

(国土交通省 道路局 路政課)

道路標識、区画線及び道路標示に関する命令の一部改正について解説する。

◆◆TOPICS◆◆

★東京都通称道路名の設定について★

(東京都 建設局 道路管理部 路政課)

東京都では、都内の主要な国道や都道に分かりやすく親しみやすい通称道路名を設定するため、「東京都通称道路名検討委員会」を設置し、検討を行ってきましたが、昨年12月に、検討委員会における最終報告を受け、このたび30年ぶりに新たな通称道路名を設定しましたのでご紹介します。

## ◇◆地域における道路行政に関する取組み事例◆◇

### ★道路改築事業と並行して進めた

#### 高架下等の有効活用に向けた取組みについて★

(国土交通省 中国地方整備局 広島国道事務所 管理第一課)

平成26年3月23日、広島南道路の広島市中区吉島地区から同市西区商工センター地区までの区間(延長約4.2km)が開通しました。本稿では、当該事業と並行して取り組んだ高架下等の有効活用についてご紹介します。

.....

### ★茨城県における道路維持管理の取組み★

#### ～災害に強い県土づくりと元気で住みよい茨城づくり～

(茨城県 土木部 道路維持課)

茨城県では、「みんなで創る 人が輝く元気で住みよい いばらき」を合い言葉に、県民一人ひとりが、質の高い生活環境のもとで安全、安心、快適に暮らすことができる「生活大県」を目指しています。本稿では、全国のモデルとなるような地域社会の創造を目標に取り組んでいる道路に関連した各種施策についてご紹介します。

.....

### ★水戸市における道路維持管理★

#### ～路面性状調査、橋梁長寿命化修繕計画、凍結緊急対策委託～

(茨城県 水戸市 建設部 道路管理課)

水戸市においては、高度経済成長期に整備された道路ストックが、近い将来に更新時期を迎えるにあたり、ライフサイクルコストの縮減を図り、適切な時期に補修・補強を行うアセットマネジメントに取り組んでおります。本稿では、路面性状調査、橋梁長寿命化修繕計画、凍結緊急対策委託についてご紹介します。

## ◆◆編集後記◆◆

朝の通勤ラッシュがストレスとなっていませんか？

4月を迎えると同時に通勤に利用する電車が混みあってきたと感じます。混雑する要因のひとつとして、電車の遅延によることがあるようです。入社・異動・入学に伴った通勤・通学の経路変更で、通勤ラッシュに不慣れな方が多い春は、乗客が既定の停車時間内にスムーズに乗降することができないといわれています。自身に置き換えてみると、確かに、自宅から勤務地以外の場所へ直接向かう場合、乗換えのしやすい車両や階段の位置がわからないため、右往左往してしまうことがあります。朝の通勤時は、車内混雑を回避するために、過密ダイヤでの運行がされていますが、一度、電車の遅延が発生してしまうと、ホームに乗客が滞留してしまい、乗換えに必要と想定された停車時間では足りず、徐々に電車の遅延が拡大していきます。単に乗客が増えたことで混雑しているものと思いましたが、例年、5月の連休後には、4月以前のような状態に戻っていくことを思い出しました。

混雑する車内で周囲を見渡してみると、寝ている、新聞・小説等を読む、音楽を聴く、ゲームをする、スマートフォンでネット等をみている（操作している）人など、乗客はいろいろな過ごし方をしています。最近では、周囲にいる人ほぼ全員がスマートフォンをみている（操作している）という、なんとも不思議な光景に遭遇することも多くなりました。私はというと、車内では、基本的には新聞や小説を読み、たまにスマートフォンでゲームをしながら過ごすこととしていますが、まれに、動くことができないほど混雑しているときもあり、足を踏まれたり、カバンが当たったりと、小さなことでもイライラしてしまうことがあります。そんな時は、こっそりと行動観察を楽しむことにしています。毎日ほぼ同じ電車・同じ車両に乗っていると、人を覚えてしまうことも多く、降りる駅や車内での過ごしかなどがわかってきて、勝手に親近感を覚えてしまいます。たとえば、次の駅で降りるだろう人がとても気持ちよさそうに寝ているのをみて、起きなくて平気だろうか、余計なお世話ですが心配してみたりします。また、毎日小説を読んでいる人の表紙から、「その本は、読んだことあるな。」とか、「次、その本を読んでもみようかな。」など、考えてみたりしています。

通勤ラッシュ時、とても混雑している状況だと、ついイライラしてしまいがちで、乗客同士の争いもまれに目にします。争い事は、双方が不快な気持ちとなるものです。そこで、朝から嫌な思いをするよりも、目線を変えて通勤電車を楽しむことができればと思っています。時と場合にもよりますが、混んでいる車内で行動観察することは、案外楽しく、自分の素行の戒めにもなっています。新年度を迎えたばかりの今、通勤電車だけではなく、いつもと違った目線を持つよう心がけながら道路行政セミナーなどに取組んでいきたいと思えます。(U)